

2011年 あじさいめぐり俳句優秀作品 市村究一郎 選

特選

藍の色深めあぢさる伊予絞り

東村山市 中村敬子

評 伊予の名花、伊予絞りに感応して声もない様。

はけ上に居れば紫陽花海のごと

府中市 坂戸啓子

評 海岸で見ているような感動を受けるはけ。心広々。

青海てふ山あぢさるの揺れやまず

府中市 芝喜久子

評 心そのままに揺れる美しさ。名前に惚れ色に惑う。

紫陽花の滅紫に咲き直す

八王子市 安江睦子

評 滅紫（けしむらさき）を発見した喜びは無上。

紫陽花の生きかた滝に問ひかけし

府中市 木内朋子

評 紫陽花になって問う瀧の傍の生き方と快適さ。

佳作

カラフルなあぢさるの花胸にしみ

立川市 渡辺珠恵

あじさるの毬のなかより母の声

川越市 関口幹雄

雷去りし後の薄日や濃あぢさる

八王子市 中村征子

竹林の風額の花ほの揺らし

新宿区 後藤和久

七変化雨粒弁を飾りけり

府中市 在原千枝子

夕闇にこうべをたれし濃紫陽花

中野区 吉田雅子

遠目なる白あぢさるに呼ばれをり

八王子市 松崎元女

紫陽花やしたたりながる藍の水

府中市 渡辺真知子

紫陽花や水車は緩急つけてをり

八王子市 松永節子

ふと洩らす弱音や瑠璃の七変化

府中市 田中よね子

（敬称略 新漢字・歴史的仮名遣い 順不同）

「市村究一郎」 昭和二年東京生まれ。水原秋櫻子に師事。「馬酔木」編集同人を経て

「カリヨン」創刊主宰。俳人協会評議員。